

※必ず、1ページから3ページの全てをFAX又は郵送してください。

意見提出様式

*がついている項目は必須項目です。

1. 提出日* 平成22年 月 日

2. 連絡先

氏名* (又は法人名、団体名)	氏名の公表* : Y(可) / N(不可)
年齢* (法人等の場合は 「法人」と記載)	年齢の公表* : Y(可) / N(不可)
職業／職種*	【リスト番号で記載 ⇒ 注1)参照】 職業／職種の公表* : Y(可) / N(不可)
都道府県* (海外居住の場合は 「海外」と記載)	
電話番号*	
FAX 番号	
電子メールアドレス	

注1) 「業種／職種」の項目については、最終ページのリストから番号を1つお選び下さい。

注2) 上記の連絡先は、非公表情報として、記載のあった情報については、適正に管理し、ご意見の内容に不明な点があった場合の連絡等、意見募集に関する業務にのみ使用させていただきます

注3) ご意見を公表する場合、公表の可否の項目に記入のないものは、非公表とさせていただきます。

送付先

【FAX の場合】

FAX : 03-3592-2301

【郵送の場合】

〒100-8968

東京都千代田区永田町1-6-1

内閣官房副長官補室(政策コンテスト担当)

※必ず、1ページから3ページの全てをFAX又は郵送してください。

要望項目に対する意見

1. 事業番号* 1904

(事業名* 学習者の視点に立った総合的な学び支援及び「新しい公共」の担い手育成プログラム)

2. 評価*

各設問について、以下の選択肢から1つ選び、「○」をつけてください。

ア : そう思う
イ : どちらかというと思う
ウ : どちらともいえない
エ : どちらかというと思わない
オ : そう思わない

【必要性】

①* 記載された政策目的を実現するために、この事業を実施する必要があると思いますか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

②* 記載された政策目的に照らして、地方公共団体や民間等に委ねることは難しく、国が率先して行うことが必要だと思いませんか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

③* 限られた予算枠の中で、この事業は、同一分野(関連項目)の他の事業と比べて、優先して実施する必要があると思いませんか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

【事業効果】

④* この事業を実施することを通じて「元気な日本」の復活につながると思いませんか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

⑤* この事業に関する「要望概要」の「事業の新規性、見直し内容」の欄に記載されている内容は、評価できるものだと思いますか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

【手法】

⑥* この事業の手法(事業主体、支出先等)は適切であると思いませんか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

⑦* 要望額や事業規模は事業内容等からみて適切(過大ではない)なものだと思いますか。

ア. イ. ウ. エ. オ.

※必ず、1ページから3ページの全てをFAX又は郵送してください。

3. その他この事業に対する評価

(よい点)

(悪い点)

4. その他ご意見

(事業内容の改善、事業の執行方法や効率化への提案など、幅広くご記入下さい)

5. 意見書本文(上記3. 及び4. に対する回答)の公表*

 : Y(可) / N(不可)

※このページは、FAX又は郵送する必要はありません。

職業／職種のリスト

1. 農林水産業
2. 建設・不動産業
3. 製造業
4. 電気・ガス・水道業
5. 商社・小売関係
6. 金融・証券・保険業
7. 陸・海・空運・倉庫業
8. 文化・マスメディア関係
9. 情報・通信業
10. 教員・教育関係
11. 医療・福祉関係
12. サービス業(宿泊・飲食・その他)
13. 警察・防衛・消防等
14. 国家公務員(一般)
15. 地方公務員(一般)
16. 各種団体(NPO・公益法人等)
17. 学生
18. 主婦・主夫
19. 無職
20. その他